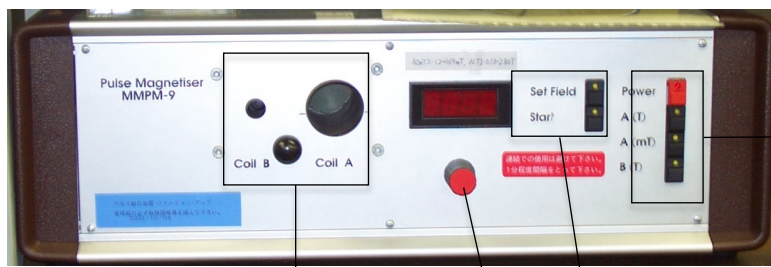


パルスマグネタイザーによる IRM の着磁

(2021.6.8)



Power : 電源

A(T) : Coil A 磁場設定用

高磁場レンジ 0.13~2.8 T

A(mT) : Coil A 磁場設定用

低磁場レンジ 10~169 mT まで

B(T) : Coil B 磁場設定用

Coil A: 通常使用 0~3T

(通常試料)

Coil B: 超高磁場使用 0~9 T

(小型試料必要)

Set Field: 作用磁場の設定

(液晶パネル下のノブを回す)

Start: 磁場の発生

【起動】

1. 電源アダプターのスイッチを入れる。
2. パルスマグネタイザーの背面のスイッチを入れる。
3. パルスマグネタイザーの前面の Power スイッチを押す。20 分程度はウォーミングアップ。

【着磁】

1. 使用するコイル, 磁場レンジを設定する—A(T), A(mT), B(T)のいずれかのスイッチを押す。
2. Set Field を押す。
3. 液晶パネル下のノブ (赤色) を回して, 作用磁場強度を設定する。
設定磁場と実際の磁場と違う場合がある。機器付属の対応表により, 磁場を設定する。
4. 試料が無い状態で磁場をかける—Start ボタンを押す。
磁場がかかった後, 液晶パネルに実際の磁場の強度が表示される・設定磁場と表示磁場が一致しているか確認
5. IRM 着磁用試料ホルダーを用いて, 試料をコイル内にいれる。
試料の入れる方向に注意・磁場の方向は, コイル挿入口後方から前方に向かってプラス。
6. Start ボタンを押し, 磁場をかける。液晶パネルに表示された実際の磁場の強度を確認する (必ず記録する)。
7. 試料を取りだして, 測定する。

注意 :

- 設定した磁場値と実際にかかった磁場値とは異なるので, 必ず実際にかかった磁場値を記録する。
- 連続して磁場をかけない。特に高磁場 (1T 以上)。磁場の強度 (T) と同じ時間 (分) を待ってから磁場をかける。
- 高磁場をかけた後, 低磁場をかける場合は, 必ず空うち (試料を入れずに磁場をかける) をする。
- A(mT)の磁場レンジでは, 10-15mT の磁場を出すことができない場合がある。

【停止】

1. パルスマグネタイザーの前面の Power スイッチを押す。
2. パルスマグネタイザーの背面のスイッチを切る。
3. 電源アダプターのスイッチを切る。
4. 使用したホルダー類は, アルコールで拭き, 清潔に保つ。